

(教材第3号様式)

吉田学術教育振興会  
令和6年度 教材活用状況報告書

報告日 令和 7 年 9 月 5 日

公益財団法人吉田学術教育振興会

理事長 山倉 修一 殿

学校名	福岡県立朝倉東高等学校
報告者	森山 恵美 (連絡先 TEL : 0946-22-2114 )
寄贈品	大型プリンター、大型プリンタースタンド
活用状況 (使用者、使用内容、使用頻度等)	生徒がデザインした体育祭及び文化祭などの学校行事の広報用ポスターの印刷を生徒会の生徒が行い、校内に掲示したり、中学校に配布を行ったりした。また、従来業者に依頼していた学校案内のポスターを、令和7年度はもう1種類追加で作成した。印刷を業者に発注せず、大型プリンターで100枚印刷することで費用削減を図ることができた。以上、生徒が作成した作品の印刷及び学校の広報活動の活性化のために活用している。他にも学校行事等で必要とする横断幕や立て看板の拡大印刷に活用している。 活用の頻度として計画していた年間15回は達成できていないものの、生徒作成の制作物をより印刷しやすいように、設置場所を検討し利用しやすい環境で活用している。
申請当初の 目的達成状況	学校行事及び学校の広報活動において、費用を軽減する形でポスター作成を行うことができ、効果的な広報活動を実施することができた。
教育的効果について 所見等	生徒自身がデザインしたポスターが活用されることで、達成感や制作意欲を高めることに効果があった。学校行事のポスターの印刷にあたっては、生徒自身が印刷に携わることで、自分たちで作り上げることの意義を実体験を通して学び、学校行事の成功に貢献する姿勢を養うことができた。

## 活用状況の写真等（当日の様子など）



### 今後の活用見通し・課題

プリンターの設置場所を変更し、より生徒が利用しやすくなった。ただし、設定等にひと手間必要なため、印刷及び生徒の支援を行える教職員を増やすことが必要である。また、活用方法の提案を行い、生徒作品の展示等の活用を増やし、生徒の創作意欲や達成感など教育効果をより高めていきたい。